

# 世界遺産に 大阪駅前も

世界に誇る  
とうふちくわ  
~news of the TOFUCHIKUWA~

誕生から200年以上、とうふちくわは鳥取人にとって日々の食事に欠かせないもの、また、祭りや冠婚葬祭などの供え物として鳥取では実に愛され続けてきた。21世紀に入り、地元市民による応援団の結成や、全国ご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」参戦などで、国的知名度が一気にアップしているなか、度肝を抜く超特大スクープが飛び込んできた。

これは歴史的大事件だ! 建築家はもちろん、世界中の一般の人々でも知っている古代ギリシャや神殿、あの世界遺産「パルテノン神殿」の柱は「とうふちくわ」という衝撃!

# とうふちくわ

とうふちくわを研究する本紙もさすがに驚きを隠せないのである。く

たところだが、専門家はどう見ているのだろうか。「非常に興味深いですね。神殿にとつて重要な柱には重厚さと華麗さという“相反する要素”が求められます。ただし、とうふちくわはそれを実際に見事に表現しています」(赤山涉氏)。

梅田に超巨大ちくわ!  
とうふちくわに最適なカタチ



「目を疑うとはこのことです。世界遺産の建築物に使われたといふのはもちろん聞いたことがありますね」(植田所長)。まさに「神殿といつ

が入手したこのスクープ写真は、一体どこから出てきたものなのかな。調べていくうちに興味深い話を聞くことができた。入手元はその緯上、詳しく言えないが、ある建築関係者である。

「とうふちくわ神殿をデザインしたのはギリシアの若手芸術家で2004年秋に書いたものです。ちょうどそのころパリでは「カニカマ」が「SURIMI」として人気※で、いわゆる練り物がブームになつて

いた。それが「とうふちくわ」の由来です。ただし、神殿といつ

ギリシャの若手芸術家と熱狂的阪神ファンの仕業か

ギリシャに大阪、いざれにしろ、とうふちくわが新たな魅力を出しつつあるのは事実。アナタのマチにもとうふちくわがやつてくるかもしれない。そのときはぜひひ本紙へ決まりますよう、よろちくわ。

「何でちくわやねん!」と思いまし

たわ。しかも夜やから見えへんと思つてたら、なんや突然昼になつたよ

うな青空が広がつてなあ、びっくりして携帯で撮つたんや。2秒くらい

ちやうか。でもそのあと連勝すんねやね。ありがとうふちくわや!」(メ

トノーランをやられた9月16日、「阪神終戦記念日」として大阪のシンボルを消す」ということで行われたという。

いました。彼も最初は日本文化として練り物を探していく、そこでとうふちくわを知ったようですね。どうも日本食の代表であるTOFUが心を動かしたようですね。そこで日本にいる知人に食べてもらい、その動画を送つてもらい、「カタチと太さ、なんといつても硬柔らかさ」にインスパイアされ、母国を代表する建築物に「採用」したということです。ここでさらに驚く事実がある。それは「円柱だから」という理由でとうふちくわを採用したのではないということである。前出の赤山氏をはじめ建築家をも唸らせるパルテノン神殿の特徴を活かした造詣に加え、「文化的伝統の稀有なもの」といつた世界遺産登録基準(上記コラム)は、「圓柱だから」という理由でとうふちくわを採用したのではない。そこまでいふと、どうも理解不能な気がする。しかし、どうも理解不能な気がする。

付は阪神が中日山本昌にノーヒッ

トノーランをやられた9月16日、「阪神終戦記念日」として大阪のシンボルを消す」ということで行われたという。

ちくわ(かるや商店製)だ。こちらはビル前面にとうふちくわを選択したのだ。そしてもうひとつの中の建造物は日本。関西人なら誰でも知っている大阪駅前「マルビル」(梅田ダイヤビル)である。こちらはビル前面にとうふ



とうふちくわ  
江戸時代から鳥取人に愛され続ける「とうふちくわ」は21世紀に入りその知名度が一気に向上しつつある。2003年2月には鳥取市民によって応援団「鳥取とうふちくわ総研」(所長・植田英樹)、翌2004年には日本唯一のちくわ笛奏者・住宅正氏の手によって「樂器」にも活用、そして今年2月にはご当地グルメの祭典「第1回全国B-1グランプリ」に出場(7位)するなど、全国的な名物に育ちつつある。



「とうふちくわ神殿をデザインしたのはギリシアの若手芸術家で2004年秋に書いたものです。ちょうどそのころパリでは「カニカマ」が「SURIMI」として人気※で、いわゆる練り物がブームになつて

いた。それが「とうふちくわ」の由来です。ただし、神殿といつ

特別付録 探偵ちくわスコープ! 「アナタのとうふちくわはどれだ?」

メーカーに加え、県外製品を食べ比べてみました。  
なお、測定は調査員の主観によるところが大きい  
調査結果は参考程度にご覧ください。

